



清水町都市計画マスタープラン 2021-2040

令和3年3月
静岡県清水町

ごあいさつ

近年の都市政策を取り巻く環境は、生活の豊かさを実感できるものとしていくために、住民参画のもと都市の魅力向上の視点が必要となっている中、本町では、平成 25 年に策定いたしました第 2 次清水町都市計画マスタープランに位置付ける多面的な取組を進めることにより、県東部地域の中核を担うエリアにおける住宅都市としてのまちづくりに努めてまいりました。



一方で、全国的に少子高齢化を伴う人口減少が加速度的に進行する中、本町においても緩やかではあるものの人口減少は着実に進行しており、将来にわたって生活に必要なサービスの提供、都市基盤施設の整備や公共交通の維持等に影響することが懸念されます。加えて、頻発する豪雨災害への懸念など、本町を取り巻く状況は大きく変化していることから、これらの社会情勢の変化に的確かつ効率的に対応するために「コンパクト+ネットワーク」の考え方を踏まえたまちづくりの実現が求められています。

このため、本町では、第 5 次清水町総合計画の策定に併せて、持続可能なまちづくりの推進を図ることを目的に、第 2 次清水町都市計画マスタープランを改定いたしました。

本計画では、同時期に策定いたしました清水町立地適正化計画とともに、「大きな結び目（コアゾーン）」を中心とした集約都市の形成を図ることにより、本町の将来都市像として掲げる「くらしやすさで 未来をともにつくるまち・清水町」の実現を目指して、柿田川をはじめとする水と緑豊かな自然環境との調和・共生に配慮したまちづくりを推進することで、本町ならではの「くらしやすさ」の維持・向上に努めてまいりたいと考えております。

結びに、本計画の改定に当たり、御尽力を賜りました明星大学理工学部教授の西浦定継氏、東京大学大学院工学系准教授の中島直人氏をはじめ、多くの御意見をお寄せいただきました町民の皆様並びに関係各位に厚くお礼申し上げます。

令和 3 年 3 月

清水町長 関 義弘

目 次

序章 都市計画マスタープランについて	1
1. 都市計画マスタープランとは	2
2. 計画改定の背景・目的	2
3. 計画の基本的事項	3
4. 計画の構成	5
第1章 清水町の現況と課題	7
1. 清水町の現況	8
2. 町民の意向	34
3. 清水町の特性	36
第2章 全体構想	37
1. 町の将来都市像	38
2. 将来都市構造とテーマ	40
3. 拠点とネットワークの考え方	44
4. 都市づくりの基本方針	54
4-1. 土地利用の基本方針	55
4-2. 交通体系の基本方針	60
4-3. 水と緑の基本方針	68
4-4. 景観づくりの基本方針	74
4-5. 防災まちづくりの基本方針	78
4-6. 町の持続・運営の基本方針	82
第3章 地域別構想	83
1. 地域別構想とは	84
2. 地域別構想	86
2-1. 北部地域のまちづくり方針	86
2-2. 西部地域のまちづくり方針	92
2-3. 東部地域のまちづくり方針	98
2-4. 南部地域のまちづくり方針	104
第4章 計画の実現に向けて	111
1. 協働・協創のまちづくり	112
2. 実現に向けた取組	114
3. 計画の進捗管理・評価・見直し	116
参考資料	117
1. 策定経緯及び策定体制	118
2. 用語の解説	120